

「かがぐら街道線」 全線開通!

吉備高原西部の中山間地域の気候を生かした、農産物の円滑な流通を目的として、県事業で昭和53年度から着工した広域農道かがら街道線が、9月23日に開通式を行い、午後3時から通行できるようになります。

全長26kmのうち終点側(高倉町)から24kmは、すでに開通していますが、残っていた起点側(成羽町・備中町)2kmが「丸滝橋」の完成により、全線開通となります。

事業費は、17億8275万円で、このうち10%(1億7827万円程)を高梁市(旧高梁市、旧成羽町、旧備中町)で負担しています。

広域農道の完成により、今後の地域連携による営農推進が期待されますが、市では沿線の営農団地形成のために、びほく農協と協力して営農推進のための施設整備を今後とも進めていくことにしています。

■問い合わせ 耕地課 (TEL) 210 222



完成間近の「丸滝橋」(成羽町中野)

丸滝橋の総延長は237m、幅8.2m~9.7mで河床からの高さは80m。構造はラーメン構造といい、外力を受けても変化しない剛接合^{ごうせつごう}によって組み立てられた骨組み。現代の建築物、特に鉄筋コンクリートの骨組みはほとんどこの種の構造となっています。この構造の橋をラーメン橋といいます。



台風災害に備えて



■ 昨年、観測史上最多の10回

もの台風が日本に上陸し、高梁地域にも大きな被害をもたらしました。今年も台風シーズンを迎え、事前に準備をし、万一の災害から身を守る行動が取れるようにしておくことが大切です。

台風災害に備えて気象情報に注意するとともに、次の項目をチェックしておきましょう。

台風がくる前の点検と備え

- 窓ガラスのひび割れや、窓枠にがたつきがあれば事前に補修、補強しておきましょう。
- 屋根瓦、外壁、トタンのひび割れ、ずれ、はがれがあれば補修、補強しておきましょう。

う。

- ゴミ箱など、風で飛ばされそうな物、アンテナなどはしっかりと固定しておきましょう。

- 懐中電灯、携帯ラジオ、非常食・飲料水、救急薬品、衣類、貴重品、日用品等の非常持出品を準備しておきましょう。
- 避難場所を確認しておきましょう。(6月の市広報紙に掲載)

台風が接近したら

- 各報道機関により伝えられる気象台発表の台風情報に注意しましょう。
- 台風の大雨による土砂崩れやがけ崩れが起こりそうな場所、増水した川や側溝など危険な場所には近づかないようにしましょう。
- 危険を感じた時や、市の避難勧告・避難指示があった時は、迷わず避難しましょう。

- 避難の際には、ヘルメット、保護帽などで頭部を保護し、倒木、飛来物に注意して避難しましょう。

■ 問い合わせ 総務課行政係

TEL 20205

8月臨時市議会で補正予算可決

―アスベスト除去と陥没対策に6300万円―

高梁小学校体育館建て替えに伴うアスベスト除去工事

高梁小学校体育館建て替え工事に伴い、解体作業に着手する前に、天井部分に吹き付けられていたアスベスト(石綿)を除去しました。

アスベストは樹脂を吹き付けて安全対策が施されていましたが、体育館の解体作業による飛散防止のため児童や地域住民の安全性を考え、今回アスベスト除去工事を行ったものです。なお除去作業は、夏休み期間中に終了しました。

平川小学校の陥没対策

今年5月2日に発見された陥没を受け、校庭全体の地質調査を行いました。

陥没は※ドリーネへの土の吸い込みが原因で発生すると考えられており、校庭内に地盤の堅さが急変する異常力所が複数確

認されたため全面的に復旧し、児童が安心して使用できるように整備します。

工事は、陥没を防ぐため校庭内の表面の土を掘ってプラスチック製の網を一面に敷きます。工事の完了は9月末の予定です。

※ドリーネとは石灰岩の地面が溶食によって陥没してできたようなことになった窪地のこと。カルスト地形においてはクレーター状に点在する。

■ 問い合わせ 教育総務課 TEL 9080



急ピッチで工事が進む平川小学校運動場